

### 新年あけましておめでとうございます

昨年新病院が開院し新たなスタートを切りました坂出市立病院の開設者として、新年を迎えるにあたりひと言ご挨拶申し上げます。

坂出市立病院は、市民のご要望を受け、昭和22年に鎌田共済会郷土資料館の2階に仮診療所を開設しました。その後、文京町に移転し、昭和37年に第3病棟を、昭和42年に本館を開設いたしました。67年もの長きにわたり、市民に寄り添ってきた「市民のための病院」です。

新病院の建設に鋭意取り組む中では、幾多の困難もありましたが、関係者の皆様方の温かいご支援とご協力により、無事完成することができました。防災面では、本市の公共施設では初となる震度6強まで耐えられる免震構造を採用し、浸水に対しては、建物のかさ上げとともに出入りに防水板を設置、屋上には災害用備蓄倉庫を整備しました。また、機能面では、機器や設備を一新し、新たにハイケアユニットや透析室を設置しました。

新病院でも引き続き地域に開かれた「市民のための病院」として、将来の医療制度改革への対応や高度医療を継続して実践できる医療環境の創生を目指します。また、救急医療、急性期医療に対応することで、市民の生命や健康を守り、市民にとって安全、安心、納得の出来る医療を提供し「頼れる病院」としてその使命を果たせるよう努めていきます。



坂出市長  
綾 宏

平成26年12月1日、坂出市立病院は、旧病院から、坂出市寿町三丁目の新病院へ移転作業を完了し、新たに業務を開始いたしました。

移転に関わる休診期間中は、市内をはじめ、県内各医療機関各位には、患者受け入れにご協力いただきありがとうございました。

新病院建設は、市民の皆様から期待され、私たち職員にとっても悲願の事業でした。ここに、市民の皆様をはじめ、医療関係機関、行政の皆様にもご協力ご支援をいただいた賜物と、心より感謝いたしております。

今こうして、新病院完成を皆様とともに迎えることができた喜びとともに、ご期待に沿うべき新病院の担う役割の重さを、職員一同、身が引き締まる思いです。

新病院の入院病床数は194床とし、感染対策やプライバシー確保を容易にするために、86床を個室病床といたしました。MRI、超音波診断装置などの医療機器を更新いたしました。またハイケアユニット（HCU）新設、手術室拡充、救急室拡充、人工透析部門新設、無菌病室新設、外来化学療法室新設、糖尿病センター新設など機能の充実を図っています。

これまで実施してきた、巡回診療、へき地診療所診療支援などの事業も引き続き実施していく予定です。

あらたな出発点に立ち、『市民が安心して暮らせ、心の支えとなる病院に』を目指して、職員一同、力を合わせて診療をおこなって参りますので、引き続き、ご指導ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



院長  
砂川正彦

## 新年あけましておめでとうございます

坂出市立病院は、住民の皆様のご理解とご協力を頂き、12月に新病院を開院することができました。心から感謝申し上げます。また坂出消防署のご協力によって、大がかりな消防訓練を実施することができましたことも、職員一同大変喜んでおります。内覧会にお越し下さいました大勢の皆様方には、お礼を申し上げます。有難うございました。長時間お待たせして大変申し訳ございませんでした。

さて、新病院ではHCU、外来化学療法室、透析室の新設などに伴い病院の規模が拡大しました。私たちは、「一人ひとりが知識と技術を磨き、チーム医療の推進を図ること」、そして「患者様一人ひとりに質の高い医療と看護を提供すること」を目標に、今まで以上に努力してまいります。また住民の皆様にも、信頼と愛着を感じていただけるように、地域に根付いた病院作りに励みます。今後とも何とぞよろしくお願い申し上げます。

皆様方が幸多い一年でありますことをお祈りし申し上げます。



看護部長  
高橋安子

新市立病院は、市民の皆様のご理解とご支援により平成25年2月に新病院建築工事に着手して以来、1年10ヶ月の工事期間を要し昨年11月15日に開院式典・内覧会を開催し、午後からの一般内覧会には1202名の方に参加いただき、ありがとうございました。

移転準備期間中は外来を休診しての作業となり患者さまをはじめ市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

昨年12月4日より外来診療を開始して1ヶ月が経ちましたが患者様には施設の位置、番号での呼出などご不便をおかけしておりますがご理解とご協力をお願い申し上げます。建物本体は約2倍の広さになり、免震構造を採用し災害に強い病院となり医療機器の更新、入院個室を86床整備など療養環境の充実も図りました。今後とも皆様のより一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして、よい年でありますよう心からお祈りいたします。



事務局長  
宮竹光浩

## マイコプラズマ肺炎球菌について

小児科医員  
及川 薫



肺炎マイコプラズマ（*Mycoplasma pneumoniae*）という病原体に感染することで起こります。

マイコプラズマ肺炎は1年を通じてみられ、冬にやや増加する傾向があります。小児や若い人の肺炎の原因として比較的多く7～8歳頃にピークがあります。

潜伏期間は長く、2～3週間くらいあります。

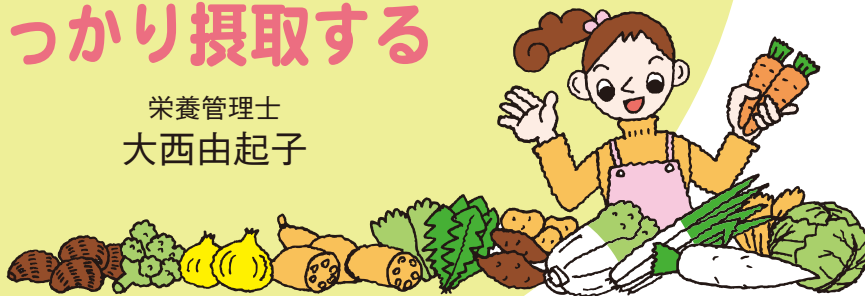
症状は発熱や全身倦怠感（だるさ）、頭痛、痰を伴わない咳などがみられます。咳は少し遅れて始まることもあり、痰を伴わない咳が徐々にひどくなり痰の絡んだ咳になっていきます。咳は熱が下がった後も長期にわたって（3～4週間）続くのが特徴です。多くの人はマイコプラズマに感染しても気管支炎で軽い症状が続きますが、一部の人は肺炎となり、重症化することもあります。他にも多彩な合併症を起こすことがあります。

マイコプラズマには細胞壁がなくペニシリン類やセファロスポリン系抗菌薬に耐性を示すため、年齢や状態に応じてマクロライド系やテトラサイクリン系、ニューキノロン系抗菌薬などが使用されます。重症化した場合には、入院して治療を行うこともあります。

流行期には手洗い、うがいなどでしっかり予防しましょう。

# 寒い冬は野菜をしっかりと摂取するチャンスです！

栄養管理士  
大西由起子



皆さんは一日に野菜をどのくらい食べていますか？野菜は一日で350g食べることが奨励されています。野菜と言えばサラダを思い浮かべる人が多いかもしれませんが、かさの割には量が摂れていない場合もありますし、体を冷やす原因にもなってしまいます。寒い今の時期は鍋料理や煮込み料理、汁物等で野菜を摂るチャンスです。最近野菜のβ-カロテンが免疫力を高めること、彩りに含まれた機能性成分が生活習慣病の予防に繋がること等が注目されています。トマトや金時人参のリコピン、ナスや赤しそのアントシアニン、ゴボウやじゃが芋のクロロゲン酸、ほうれん草やブロッコリーの

クロロフィル等、成分によって抗酸化作用や動脈硬化予防、コレステロール調整作用があります。野菜の栄養価を減らさないコツは「茹でる」「炒める」「浸さない」です。「茹でる」ことで野菜の組織が軟化して消化吸収がしやすくなります。かさも減るので量を摂ることができます。「炒める」ことで脂溶性ビタミンが吸収しやすくなります。生野菜は「浸さない」ことで水溶性ビタミンが水に流れることを防ぎます。日々の食事はバランスを取ることが基本です。野菜の力を借りてこの冬を乗り切りましょう。

## 外来化学療法室のご紹介

これまで化学療法は、長期間入院を主体として治療を行っていましたが、しかし、がん化学療法は新規抗がん剤、支持療法の開発により日常生活を送りながら治療を継続することも可能となっています。

分子標的薬による副作用（有害事象）として、従来の抗がん剤では見られなかった皮膚障害や高血圧といった副作用が出現することがあります。そのため、化学療法による副作用対策には、自宅でのケアが必要となります。患者様が、自宅でがん化学療法による副作用に対するセルフケアを実践し、日常生活の質を維持しながら治療継続をすることが求められるようになっていきます。

また、化学療法は安全面（曝露対策）、副作用に対するケアには特別な配慮が求められます。当院では、これらのニーズに応えるべく、平成26年12月新築移転に伴い、外来化学療法室を新設しました。

### 【設備】

電動ベッド2床 電動リクライニングチェア3床  
(TV設置3台：リクライニングチェア専用)  
室内にトイレ1室、洗面1ヶ所

以前より設備が充実し、患者様が快適にリラックスして治療を受けることができる環境を整備しました。ベッド、リクライニングチェアの選択は、患者様の状態、使用する薬剤などから決定しますが、病床数に限りがございますので患者様のご希望に添えないことがあります。



### 【外来化学療法室の流れ】

受付⇒外来化学療法室（採血・点滴ルート確保・問診）⇒診察⇒化学療法治療⇒会計

### 【いつでもどんなことでもご相談ください】

外来化学療法室は、通院でがん化学療法を受ける患者様が、「安心」「安全」「確実に」治療を行い、患者様が治療に専念できる環境提供を目指します。また、外来と病棟が連携を取りながら患者様に統一された治療、看護を提供できるよう努めます。個々の患者様の日常生活をサポートし、副作用に対するセルフケアを実践できるよう支援を行い相談に応じます。化学療法治療を受ける患者様・ご家族が（外来・入院を問わず）化学療法に対する不安、不明なことなどがあればお気軽にスタッフに声をかけてください。



# 新病院の外来は

1階



【整形外科前待合】



【内視鏡】



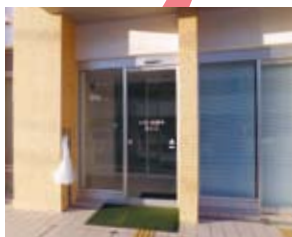
【内科前待合】



【売店】



【受付・会計】



【時間外玄関】



【正面玄関】

# こんな感じですよ!!



外来師長  
吉田直美

2階



【検査室受付】



【化学療法室】



【リハビリテーション科】



【講堂】



【小児科】



4階北病棟師長  
北村地春

4階北病棟は外科・消化器内科病棟です。外科は消化器外科を主とし、全身麻酔件数は200件超で、近年では腹腔鏡手術により早期に退院が可能となっています。

消化器内科は、胃内視鏡・大腸内視鏡・内視鏡的逆行性膵胆管造影などの検査はもちものこと、内視鏡的治療として、内視鏡的粘膜下層剥離術や食道静脈結紮術、膵胆管ドレナージ術なども行っています。

内科的治療から外科的治療へと一貫した看護を、経験豊富な看護師とフレッシュナースにより提供しています。

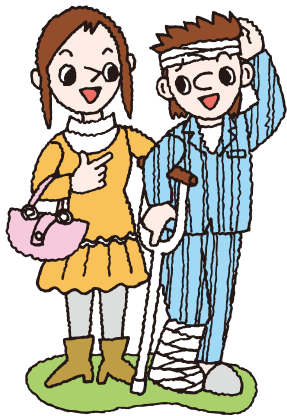
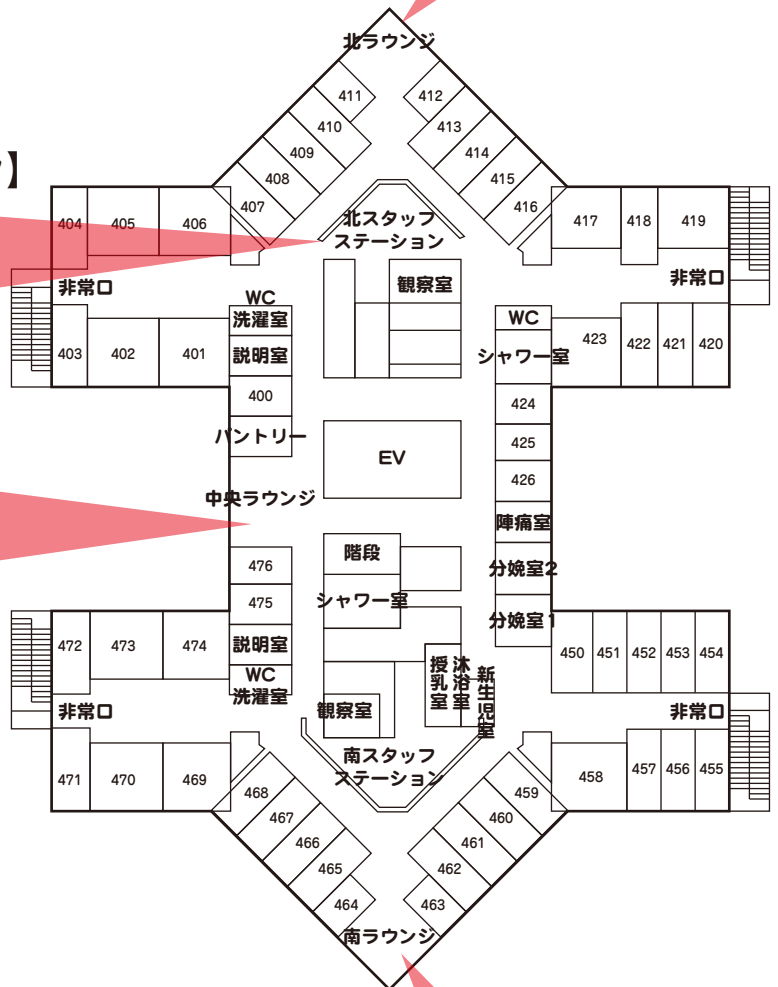
## 【北ラウンジ】



## 【スタッフステーション】



## 【中央ラウンジ】



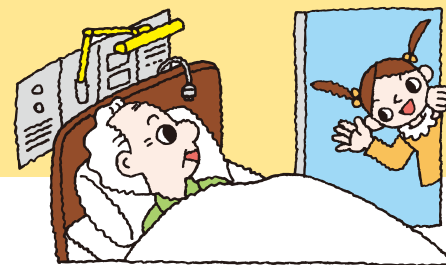
4階南病棟師長  
竹林満江

新病院開設に伴い、4階南病棟は、整形外科・泌尿器科・耳鼻科を含んだ混合病棟として新たに出発します。新病棟は明るく広く新しい設備も整い、患者さんに快適な生活環境が提供できます。また病棟のラウンジなどから、坂出の街並みと、讃岐山脈の美しい桜や紅葉が見られ、その景色を通して季節を感じることができる環境です。

4階南病棟では、3診療科による多様な手術と専門的検査治療に加え、機能訓練にも重点を置いた医療を行います。私たち看護師は、生活機能の回復を必要とする患者さんが早期に自宅に退院できるように、そして住み慣れた地域で生き生きと生活できるように、看護支援を展開したいと思います。また、リハビリテーション部門や地域医療と連携したチーム医療を推進し、質の高い看護を目指します。

## 【南ラウンジ】





**【新型インフルエンザ病床】**



5階北病棟師長  
喜田美之

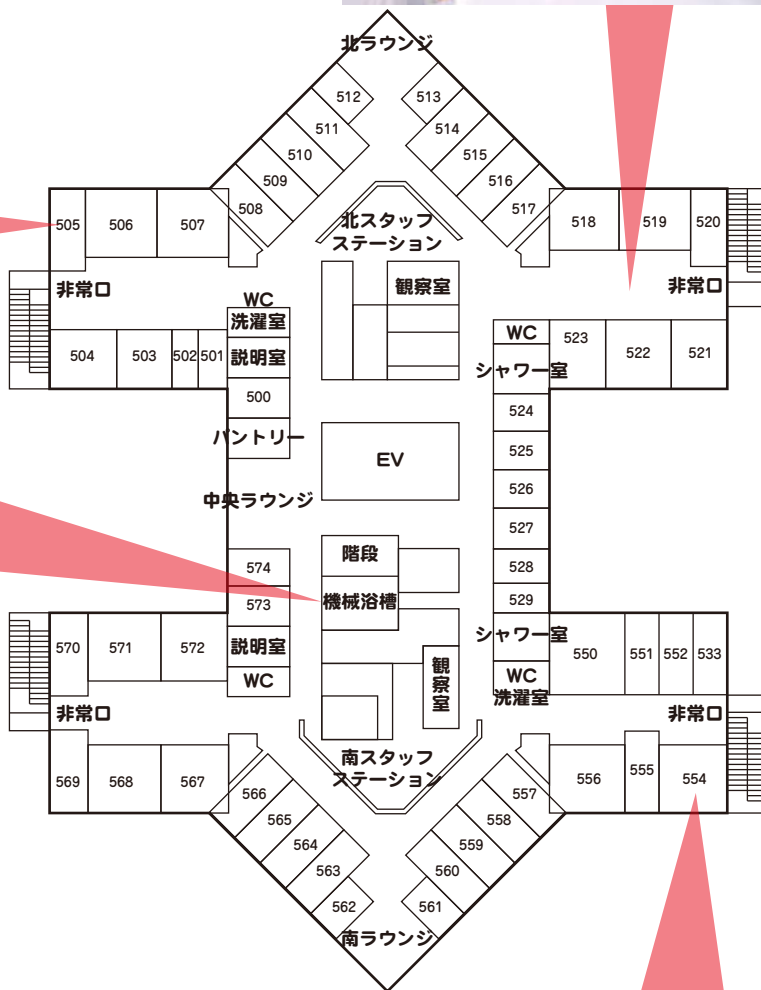
5階北病棟は、呼吸器疾患・内分泌疾患・小児科疾患の患者さんが療養する病棟です。また、新型インフルエンザ患者対応の感染症病床を有しています。

在宅酸素療法（NPPV）、がん化学療法、慢性疾患（COPD・糖尿病）などの専門的な医療と個別性を重視した看護を目指しています。当病棟では、慢性呼吸器疾患看護認定看護師1名、糖尿病看護認定看護師1名を含む20名の看護スタッフと看護補助者で患者さんの療養生活を支援します。新生児から高齢者まで、幅広い年代の患者さんを対象に、明るく、元気に、スタッフ全員で患者さんに関わり、信頼関係を築いていきます。

**【個室】**



**【機械浴室】**



5階南病棟師長  
橋本 澄

5階南病棟は、血液内科（無菌室2床）・循環器内科・腎臓内科の病棟です。心臓カテーテル検査、化学療法、透析などの専門的な治療において医師やメディカルと連携し、きめ細かい看護を提供してまいります。またリハビリや生活指導も含め、入院生活が、安全・安楽に過ごせるようにセルフケアの充実も図ります。研修会参加や勉強会を企画して、スタッフの知識向上を図り、実践につなげられるように努力してまいります。明るく活気ある働きやすい職場をモットーに、スタッフ一丸となって頑張っていきたいと考えています。



**【特別室】**

# 駐車場の有料化について

坂出市立病院では、受診目的外の無断駐車を規制し、円滑な駐車場運営および患者様サービスの向上を図るため、駐車場を有料とさせていただく事となりました。何卒ご理解とご協力をお願い致します。

なお、「**外来患者の方など受診のために来院された方は無料**」ですが、会計窓口にて受付票と駐車券をご提示いただく必要があります。また、駐車場出庫の際には混雑を解消するため、正面入口横に事前精算を設置しておりますのでご利用ください。

**事前精算機 設置場所**

正面入口

緊急・搬入車両出入口

上層階へ

一般出口

正面玄関

一般入口

**駐車場料金**

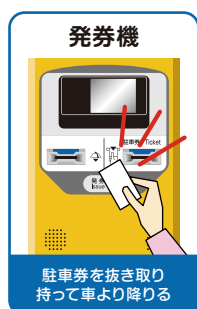
最初の**30分 無料**  
以降 1時間毎 100円  
24時間最大1000円

**割引処理方法**

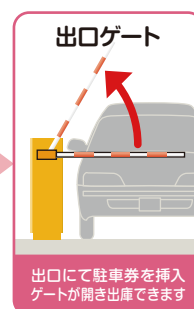
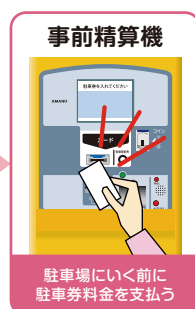
患者様は院内の**会計窓口**にて  
受付票と駐車券を  
提示して割引処理  
を受けてください

## 駐車場の利用方法

お越しの際に



お帰りの際に





# 特殊外来・専門外来予定表

平成27年1月1日現在

診療時間

午前 8:30～11:30

午後 13:30～16:30



※ 詳細は、各科外来窓口にお問い合わせください。(診療時間内をお願いします。)

診療科名	外来名等	担当医師名	曜日・診療時間	特徴など	
内科	呼吸器	日本呼吸器学会指導医 中村 洋之	午前：月～木曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気管支喘息、肺炎、結核症および非結核性抗酸菌症、慢性閉塞性肺疾患、呼吸不全、びまん性肺疾患、肺癌、緩和医療など幅広く呼吸器疾患全般へ対応。</li> <li>・急性呼吸不全に対しては、非侵襲的および侵襲的人工呼吸療法を中心とした全身管理。慢性期には包括的呼吸リハビリテーションを施行。</li> <li>・睡眠時無呼吸症候群の診療も扱います。</li> </ul>	
			午後：水曜日		
	禁煙	禁煙科学学会認定禁煙支援専門医 吉原 夕美子	要予約（ご相談）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・禁煙補助剤（パッチ、飲み薬）を使用しながらニコチン依存症の治療を行います。条件によっては、保険適用可能です。</li> </ul>	
	循環器	日本循環器病学会認定循環器専門医	吉川 圭	午前：水・金曜日 午後：月曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虚血性心疾患、心不全、不整脈など循環器救急への24時間対応を含め、広く循環器一般を扱います。</li> </ul>
			藤田 憲弘	午前：火曜日 午後：水・木曜日	
			吉原 夕美子	午前：火曜日	
			合田 智絵	午前：火曜日 午後：木曜日	
	消化器	日本消化器内視鏡学会専門医	室田 将之	午前：火曜日 午後：木曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・胃腸、肝胆膵領域を中心に消化器疾患全般を扱います。特に腹部超音波、内視鏡検査によりの確に診断し、消化器癌の早期発見・治療に努めています。</li> </ul>
			山名 佳美	午後：水・金曜日	
			中原 麻衣	午前：月曜日（隔週） 午後：木曜日	
	糖尿病	日本糖尿病学会研修指導医	大工原 裕之	午前：月～金曜日 午前：第2土曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経口薬でコントロール不良となっている糖尿病のコントロールを改善します。</li> <li>・糖尿病療養指導士の資格を持ったスタッフと共に、患者さんの生活習慣改善に努めます。</li> </ul>
			大島 都美江	午前：木曜日	
	血液/漢方	日本血液学会指導医	田岡 輝久	午前：月・水曜日 午後：金曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貧血から白血病、悪性リンパ腫まで幅広く血液疾患を診察します。</li> <li>・西洋医学の不得意な慢性病に非常に効果がある漢方診療もしております。</li> </ul>
	血液	日本血液学会専門医	松岡 亮仁	午後：火・金曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貧血から白血病、悪性リンパ腫まで幅広く血液疾患を診察します。</li> </ul>
腎臓	日本透析医学会専門医	西岡 聡	午前：月・木曜日（隔週） 午後：金曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病性腎症・高血圧性腎症を中心とした腎疾患の専門的治療を行います。</li> </ul>	
小児科	アレルギー	日本小児科学会専門医 谷本 清隆	午後：第3火曜日（14:00～16:00）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギーの患者を対象とした専門外来。</li> </ul>	
外科	下肢静脈瘤	日本外科学会指導医 近藤 昭宏	午前：火曜日（10:30～）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下肢静脈瘤だけでなく類似疾患、静脈疾患も対象とした専門外来です。</li> </ul>	
	ストーマケア	日本外科学会専門医 竹林 隆介	午前：水曜日		
整形外科	リウマチ	田村 知雄	午後：第1・第3金曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初診時は、一般外来の受診が必要です。</li> </ul>	
	脊椎	香川大医師	午前：土曜（月2回予約制）		

# 外来診療予定表

平成27年1月1日現在

		初めての方	再来の方
受付時間	午前	8:30~11:30	8:00~11:30
	午後	13:00~16:30	

診療時間	午前	8:30~11:30
	午後	13:30~16:30

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	初診・総合	吉原 夕美子	田岡 輝久 (2・4週) 大島 都美江 (1・3・5週)	谷本 千佳子	中原 麻衣 國土 曜平 (隔週)	藤田 憲弘	交代診療 下記の専門外来もを行います。  大工原 裕之 ①糖尿病(第2週)	
	呼吸器	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	紹介患者		
	循環器	紹介患者	藤田 憲弘 吉原 夕美子	吉川 圭	合田 智絵	吉川 圭		
	消化器	中原 麻衣 (隔週)	室田 將之	山名 佳美	紹介患者	山名 佳美		
	糖尿病	大工原 裕之	大工原 裕之	大工原 裕之	大工原 裕之 大島 都美江	大工原 裕之		
	血液・漢方	田岡 輝久	紹介患者	田岡 輝久	紹介患者	紹介患者		
	腎臓	西岡 聡 (隔週)			西岡 聡			
	総合内科					喜多 信之		
	禁煙	「禁煙外来」を予約制で行っておりますので、ご相談ください。						
	午後	吉川 圭 (循環器) 喜多 信之 (総合内科)	大島 都美江 (総合) 松岡 亮仁 (血液) 合田 智絵 (循環器)	藤田 憲弘 (循環器) 吉川 圭 (ペースメーカー) 喜多 信之 (総合)	室田 將之 (消化器) 藤田 憲弘 (循環器) 中原 麻衣 (消化器)	田岡 輝久 (血液・漢方) 松岡 亮仁 (血液・総合) 西岡 聡 (腎臓)		は 休診です
小児科	午前	砂川 正彦 和唐 彰子 及川 薫	谷本 清隆 川崎 綾子	及川 薫 和唐 彰子 砂川 正彦	谷本 清隆 和唐 彰子 川崎 綾子	砂川 正彦 和唐 彰子 岡大医師	交代診療	
	午後	谷本 清隆 及川 薫	砂川 ②予防接種 川崎 ③アレルギー外来 (第3週)	谷本 清隆 及川 薫	砂川 正彦 及川 薫 川崎 綾子	及川・川崎 ②予防接種 岡大医師 ③乳幼児健診		
耳鼻咽喉科	午前	武田 純治 香川大医師	武田 純治	武田 純治 香川大医師	武田 純治	武田 純治 香川大医師	火曜・木曜は 初診の方のみに なります。	
	午後	武田 純治 香川大医師		武田 純治 香川大医師		武田 純治 香川大医師		
外科	午前	一診 近藤 昭宏 二診 橋本 希 三診 専門外来	岡田 節雄 竹林 隆介	近藤 昭宏 近藤 彰宏	岡田 節雄 橋本 希	近藤 昭宏 竹林 隆介	乳がん検診 第1・2・4・5週 橋本 希 (完全予約制)	
	午後	紹介患者	紹介患者	紹介患者	紹介患者	紹介患者		
	呼吸器外科	午後	香川大医師 第1・3週のみ					
脳外科	午後			香川大医師				
整形外科	午前	一診 松下 誠司 二診 山本 修士 初診 吉武 新悟	松下 誠司 吉武 新悟 山本 修士	松下 誠司 山本 修士 吉武 新悟	松下 誠司 吉武 新悟 山本 修士	松下 誠司 吉武 新悟 山本 修士	交代診療  ⑥脊椎外来 (月2回予約制)	
	午後	吉武 新悟			山本 修士	田村 知雄 ⑤第1・3週リウマチ		
	産婦人科	午前	香川大医師		香川大医師			
	泌尿器科	午前	山本 議仁 三浦 高慶	山本 議仁 三浦 高慶	山本 議仁 三浦 高慶	山本 議仁 三浦 高慶	山本 議仁 三浦 高慶	
午後				予約患者のみ		予約患者のみ		
眼科	午前	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一		
	午後	(検査)	(検査)	(検査)	(検査)	(検査)		

さかいでしりつびょういん

**坂出市立病院**  
SAKAIDE CITY HOSPITAL

〒762-8550 香川県坂出市寿町三丁目1番2号  
電話 (0877) 46-5131 (代表)  
FAX(0877)46-2377

E-mail:hospksaka@mail.kbn.ne.jp  
坂出市立病院ホームページ  
http://www.city.sakaide.lg.jp/site/sakaide-hospital/  
携帯アクセス●ホームページのURLへアクセスして下さい。